

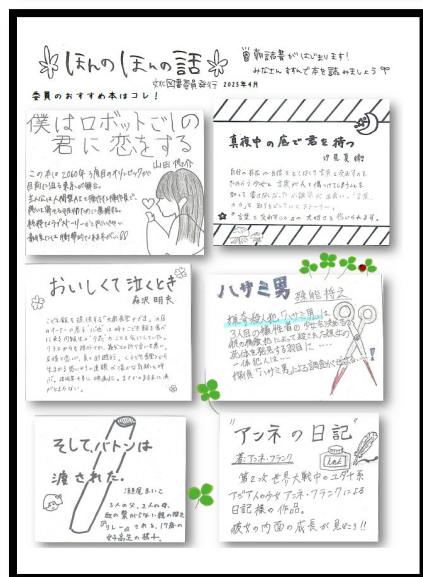
米高春 朝読書週間

4月22日(火)のSHRに文化図書委員が朝読書週間告知の放送を行い、23日の子ども読書の日から全校一斉一週間の10分間朝読書を実施しました。

この日に向け、文化図書委員が春休み中にポスターを仕上げ、本の紹介文を書いたので、廊下にはポスターを掲示、原稿は図書だよりとして全校に配布し図書館で該当本の展示を行いました。

朝読書は教員も一緒に読書に取り組みます。

新年度、学校の朝に訪れる静寂のひとつ。時折ページをめくる音から、生徒の静かな意欲を感じます。



朝読書最終日30日のLHRでは、2年生はクラスでビブリオバトルを開催。ビブリオバトルとはおすすめの本を紹介し合い、読みたくなった本(=チャンプ本)を投票で決定する書評合戦です。

春休みに読んだ本や朝読書で読んで面白かった本、皆に紹介したい本を持ち寄りその本の良さをクラスメイトに向けアピールしました。

一人で本を選んでいと同じような本ばかり選んでしまいがちですが、これがきっかけで、自分では手にとらなかったような本に興味を持った人もいかもしれません。さらに、新しいクラスメイトを知ることができるよい機会になりました。



朝読書が終われば、GW。読みかけた本や紹介し合った本を読む絶好の機会になります。

学校での10分間の朝読書週間は終了しますが、引き続き、気になった本で読書に取り組んでくれることでしょう。